

さるかにの劇遊び♪



歌う場面では袖で待つ友達と一緒に楽しく♪

舞台での劇が始まりました。
去年のことを思い出しながら始まった劇遊び。最初は小さかった声も「お客さんに聞こえるように」と大きくなりました。
「お客さんに見てもらうにはどうしたらいいかな？」と皆で話し、体の向きや見やすい位置を考えるようになりました。



大きい・小さいが分かりやすく伝わるようにしゃがむのも子ども達から自然に始まりました。



声色や仕草でどんな役か何をしているのかお客さんに伝えています。



台詞のやりとりは仕草も交えて分かりやすく！

場面が変わって道具を運ぶのは子ども達。
どこに何を置かやっていくうちに決まっていき、友達同士で声を掛け合いながら準備をします。
重い物も皆で協力！クラスで作り上げる劇です。



劇が終わった後は前に出て自己紹介。やりきった満足した表情に。

劇が終わった後は見てくれたお客さんに感想を聞きます。「ここがかったよかった！」「声が聞こえなかった」など、たくさんの感想を聞いて次の劇に繋げていきます。



猿の家での場面。
どこに誰が隠れているか・・・
お楽しみに！
子ども達が自分で考えて隠れています。